

教育研究評議会議事録（第32回）

日 時：平成18年10月19日（木） 15時～17時

場 所：事務局第一会議室

出席者：平山，齋藤，玉，大野，菊地，高塚，砂山，馬場，藤井，雑賀，井上，杉浦，牧，

村上，菅原，千葉，長谷川，井山，清水，高畑，上村

欠 席：森，星野，木村

議 題

1. 理事（財務・労務担当）の交代について（追加）

学長から，理事（財務・労務担当）の交代についてが，提案された。

審議の結果，本提案を了承した。

なお，学長から，任期について平成18年11月1日から平成19年6月4日である旨の付言

があつた。

2. 国立大学法人岩手大学学則の一部を改正する学則（案）について

3. 岩手大学全学共通教育規則の一部を改正する規則（案）について

4. 岩手大学における授業科目の履修登録単位数の上限に関する規則の一部を改正する規

則（案）について

5. 岩手大学における在学期間の特例に関する規則の一部を改正する規則（案）について

6. 岩手大学における国際交流科目に関する要項の一部を改正する要項（案）について

学長から，議題2，議題3，議題4，議題5及び議題6については関連性があるので一括審議

したい旨が述べられ，了承の後，成績評価評語に「秀」を導入するための規則（案）についてが

，提案された。

審議の結果，岩手大学における在学期間の特例に関する規則の一部を改正する規則（案）

の第5条第2項第3号の「卒業研究又は特別研究の成績が「秀」及び「優」であること」を「卒業

研究又は特別研究の成績が「秀」又は「優」であること」に修正することとし，本提案を了承した。

7. 教育研究評議会で審議する規則の整理について（案）

学長から、国立大学法人岩手大学教育研究評議会規則第2条第3項に基づく、教育研究評

議会で審議する規則の整理について（案）が、提案された。

次いで、企画調査課長から、配付資料7に基づき説明があった。

審議の結果、本提案を了承した。

8. その他

なし

報 告

1. 役員会（第93、94、95回）報告について

学長から、9月26日、10月3日及び10月10日開催の同会議の概要について、配付資料8

に基づき報告があった。

2. 学長・副学長会議（第103、104、105回）報告について

学長から、9月26日、10月3日及び10月10日開催の同会議の概要について、配付資料9

に基づき報告があった。

3. 平成17年度に係る業務の実績に関する評価結果について

大野理事から、平成17年度に係る業務の実績に関する評価結果について、特に課題として

指摘された「教員個人の業務評価とそれに見合った重点的資源配分を行う」及び「防犯上の観

点から総合的な施設内入出管理セキュリティシステムと学内情報機器巡回管理システム等の

導入を検討する」について、18年度中に達成する見込みであるとの報告があった。

4. (社)国立大学協会東北地区支部会議報告について

学長から、10月12日開催の同会議の審議概要について、次のとおり報告があった。

①平成17年度に係る業務の実績に関する評価結果について、各大学から報告をしたこと、及

び評価実施の時期、認証評価と法人評価の関係等について、意見交換したこと

②人件費削減の取り組み及び実施計画等について、各大学から報告・意見交換したこと

③国立大学の授業料標準額について、国立大学協会として文部科学大臣と財務省に対して授

業料標準額の適正な水準維持を要請する方針であること

5. 人事評価委員会報告について（追加）

学長から、10月11日開催の同委員会の審議概要について、次のとおり報告があった。

①教員評価について、各学部から提出された一次評価結果を了承し、二次評価については、

各学部に対して評価に対する調整は行わないこととするが、人事評価委員会としてコメントを付

すこと。また、各教員に対しては、全体の評価分布及び平均値をあわせて通知することとしたこ

と

②「人事評価委員会」から「人事制度・評価委員会」への名称変更及び「人事制度専門委員会

」の廃止について審議し、了承したこと

③次世代育成支援対策推進法に基づき作成された、国立大学法人岩手大学次世代育成支援

対策行動計画（案）について審議し、了承したこと

6. その他

特になし

次回の教育研究評議会の開催について

次回の教育研究評議会は、11月16日（木）15時から開催することとした。